

鉱工業系の地方公設試験研究所で初！ Sub6帯 ローカル5G 無線局免許を取得

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC、理事長：鈴木邦雄）は、令和3年3月31日付で海老名本部における4.8～4.9 GHz帯（Sub6帯）のローカル5G無線局免許を取得しました。鉱工業系の地方公設試験研究所では初めての取得となります。これを受け、工場のIoT化やスマート化など産業分野での活用も期待されるローカル5G等の無線通信の環境を整備し、県内企業等のDX推進を牽引するとともに、今後のSociety5.0や第四次産業革命の実現にも貢献してまいります。

具体的には、県内企業等のみなさまにもローカル5G等の無線通信をご利用いただけるよう、KISTEC海老名本部に実証用スペースの整備を行います。この実証スペースは、ローカル5GのほかにsXGP（プライベートLTE）やLoRaWAN（広域省電力無線の一つ）の通信環境も備え、令和3年5月以降に運用を開始する予定です（具体的な運用開始時期、ご利用方法等は改めてご案内します）。

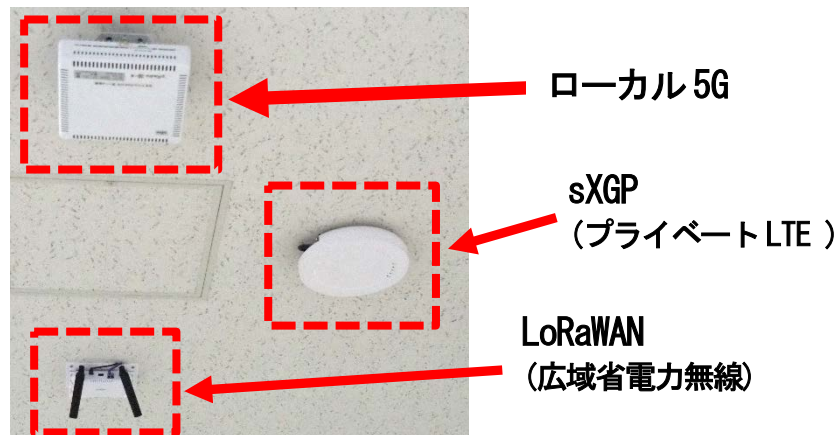
ローカル5G無線局について

免許交付：令和3年3月31日付

周波数帯：4.8～4.9 GHz帯（Sub6帯）

基地局の構成：スタンドアローン構成

設置場所：地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 海老名本部（神奈川県海老名市下今泉 705-1）



海老名本部に設置されたローカル5G等のアンテナ

問合せ先

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所

企画部長

大屋

電話 046-236-1500（代表）

企画部副部長兼経営戦略課長 松本

同上